

寺尾第二地区 社会福祉協議会だより

No.49

発行2023年7月 寺尾第二地区社会福祉協議会 会長 宮野 昌夫

「地域で何かできる会？」

—ホールはこどもたちでいっぱい—

子どもたちが地域をこんなふうに見ていたなんて…



鶴見あいねっとの今年度初めての取り組みは、地域と子どもたちとの対話の会「地域で何かできる会」でした。令和5年4月10日(月)午後2時、馬場地域ケアプラザの多目的ホールは、元気な小・中学生で活気づいていました。集まってくれたのは“子どもたちの声をもっと聴かせてほしい”という地域の思いに応えてくれた、馬場小学校の6年生と上の宮中学校の2・3年生38人です。子どもたちが話しやすいように、東高校の生徒さんやOGさんたちが話をまとめてくれました。

第 I 部

小・中学生が、4つのグループに分かれて、地域への思いや地域への要望を話し合いました。その意見をグループから小学生・中学生が1名ずつ発表し、まとめ役の高校生が補足してくれました。

《子どもたちから出た主な意見》

- ・道路に穴があいていて危険なので、整備してほしい。
- ・街灯がなくて暗いので、街灯をつけてほしい。
- ・町を綺麗にしたいから、皆でゴミを拾う日があるといい。
- ・話をしたり遊んだりする場所があればいいのに。
- ・ボール遊びや自由に遊べる場所が欲しい。



まとめは、東高校生内田歩輝さんがしてくれました。未来を担う子どもたちの視点を大切に、対応を検討してほしいという地域への提言がありました。また、自身の体験から得た、地域でボランティアをすることのやりがいや、地域のために活動してくれている大人たちへの思いなどを発表してくれました。

第 II 部

“地域にあったらいい場所”についての話を受けて、地域から「はな♡そうカフェ」の提案がありました。なんでもはなせる、地域が寄りそうの意味で、心をつなぐ♡が間に入っています。奇数月の第3金曜日、ケアプラザの全室を開放してみんなが楽しく過ごし、地域のいろいろな方々とも交流ができます。カフェでは、パンケーキも食べられます。

子どもたちからは、さらに良い居場所にするための質問や、自分なら何ができるかについての意見も出ました。



4月5月と話し合いを重ね、「はな♡そうカフェ」は7月21日にオープンです♡9月には、第2回の「地域と何かできる会」を予定しています



福祉保健講座第一講

お楽しみ

7月7日(金)、福祉保健講座第一講「お楽しみ福祉大会」を寺尾地区センター共催で、二年ぶりに開催することができました。新型コロナウイルス感染症は、感染症法では5類になりましたが、参加される皆さまの安心安全を鑑み、手指消毒、換気などに注意しマスク着用のご理解を得ながらの開催となりました。

鶴見福祉保健センターの市川裕章センター長、鶴見区社会福祉協議会の高橋博之事務局長のご挨拶の後、今年は「暑い夏を乗り切るために」と題して、鶴見福祉保健センターの保健師吉田凧沙さんに講演をしていただきました。

毎年のように猛暑日日数の記録を更新し続けています。そのため熱中症による高齢者の死亡者数が増えています。それは、高齢になると

①体内の水分が不足しがち②感覚機能の低下③体の調節機能の低下に起因しています。

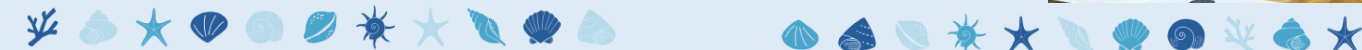
そこで、留意すべき点は①エアコンの上手な使用②近距離での会話時以外はマスクをはずす③こまめに水分補給をすることです

—のどが渇いてからでは遅すぎます—



保健師 吉田 凧沙さん

CDに合わせてひざひざ
わっくん体操で締めくり！



はな♡そうカフェ

OPEN!



4月10日に行った「地域で何かできる会」で提案された「はな♡そうカフェ」。7月21日(金)オープンに向けて、小・中学生の意見やアイデアを可能な限り取り入れられるよう4月21日、5月19日に準備会を開きました。また、多くの地域の方々にもご協力をいただき着々と進んでいます。

～ 準備会の様子 ～



小学生が考えた
アイデアの
イラスト



パンケーキを焼く
練習もしました



エプロンに付ける
ワッパンは地域の方
の手作りです



カフェのテーブルクロスも
小学生が縫いました

自習コーナーには、読書スペースも欲しいとの意見を活かし、上の宮中学校の図書委員がその都度選んでくれた本をお借りすることになりました。

また、カフェで出す飲み物の種類もパンケーキのトッピングも子どもたちの意見で決めています。

福祉大会



トウ シュール
陶 旭茹さん



ゆきのの じょ
有希乃 路央さん

講演後の「七夕コンサート」では、中国上海出身で、神奈川県や横浜市での音楽交流に尽力されている陶 旭茹さんのピアノ演奏と、有希乃 路央さんの歌唱を楽しみました。

福引きのコーナーでは、相談役賞・地区社協会長賞・地区センター館長賞など11の特別賞と、七夕・朝顔・せせらぎ賞があり、皆さまに喜んで頂きました。

最後は、陶さんの伴奏
有希乃さんの歌唱で
「椰子の実」を手話で歌いました



今年の記念品は熱中症予防の必需品
携帯サイズのボトルです！



～プログラム～

津軽海峡冬景色
愛燦燦
ショパンエチュード～黒鍵～
石原裕次郎メドレー
異邦人
ブルーライトヨコハマ
津軽のふるさと
港が見える丘
テネシーワルツ
川の流れるように
愛の讃歌

＜参加された方の声＞

- ・懐かしい曲ばかりで、そのころを思い出し感動で涙が出ました
- ・来年も元気に参加したいです
- ・一日楽しめました
- ・素晴らしい企画でした

多世代交流の場として…

これまで寺尾第二地区社会福祉協議会主催の多世代交流の場は、偶数月の第3金曜日に「**学んでご飯**」がありましたが、奇数月の第3金曜日に、「**はな♡そうカフェ**」が始まります。第3金曜日には、いずれかの多世代交流会が開催されることとなります。どなたでもご参加いただけるカフェです。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

当日は、馬場地域ケアプラザの1階、2階のお部屋すべてが「**はな♡そうカフェ**」！

＜日程のお知らせ＞

7月21日(金)14:00～16:00

*7月は夏休み中のため

開始時刻を早めています*

9月15日(金) 11月17日(金)

1月19日(金) 3月15日(金)

15:30～17:30

1階

ゲームルーム

(ボランティアルーム)

*ボードゲームや野球盤など

手芸ルーム

(地域ケアルーム)

*エコ草履、クラフト手芸、
ミシンで裁縫など

2階

自習ルーム (多目的ホール2)

*自習課題をお持ちください

*読書コーナーもあります

カフェルーム (多目的ホール1)

*各種お飲み物を用意しています

*パンケーキもあります

お子さんのスタッフも募集しています。スタッフになって、あなたのアイデアを実現させてみませんか？
自治会・町内会の掲示板にもポスターを貼らせていただいていますので、詳しくはこちらをご覧ください

令和5年度 理事会・総会

本年度理事会・総会は、令和5年4月4日、28名の理事参集により開催されました。

令和4年度事業報告、決算報告、令和5年度事業計画案、予算案、令和5・6年度役員候補についても理事全員の賛成をもって承認されました。

令和5年度は引き続きコロナ感染対策に努めながら、コロナ以前の活動に戻せるよう、行事・事業に取り組んでまいります。皆様のご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和5・6年役員

会 長	宮野 昌夫 (寺尾第二地区連合自治会会長)
副 会 長	佐藤 徹弘 (馬場西部自治会会長)
副 会 長	皆川 慈保 (寺尾第二地区民生委員・ 児童委員協議会会長)
事務局長	中西 忍 (馬場町南部自治会民生委員)
☆会 計	川太 勢津子 (荒立自治会民生委員)
☆監 事	川崎 博子 (鶴見区社会福祉協議会事務局次長)
監 事	出雲 春江 (上の宮自治会会長)

(☆は新規の方)



賛助会員 募集中

鶴見区 & 寺尾第二地区社会福祉協議会の活動にご賛同下さる方に賛助会員になっていただき、一口1,000円の会費をご協力いただいています。寺尾第二地区での令和4年度実績は284,000円でした。その中の55%が寺尾第二地区社協へ還元され、残りの45%が鶴見区社協の事業費として使われます。会員の皆さまからお預かりした会費は重要な財源となります。地域福祉のために、大切に活用させていただきます。

皆様のご協力をよろしくお願い致します

予告

福祉保健講座第二講

老いも若きも健康づくり

- 日 時 10月28日(土) 10:00~11:30
場 所 寺尾地区センター 体育室
I 部 健康づくり講座 保健師 鶴岡 彩弥さん
II 部 演技 ハッピー☆スター、寺尾キッズチアの皆さん
みんなで踊りましょう



上履きをお持ちください

詳しくはポスターをご覧ください